

2026（令和8）年10月23日

北海道新幹線 札幌トンネル（星置）工区（延長3,300m）の

掘削が完了しました

鉄道・運輸機構（以下「機構」）が2018（平成30）年7月より工事を進めていた北海道新幹線、札幌トンネル（星置）工区の掘削が、2026（令和8）年10月22日（木）に完了しました。

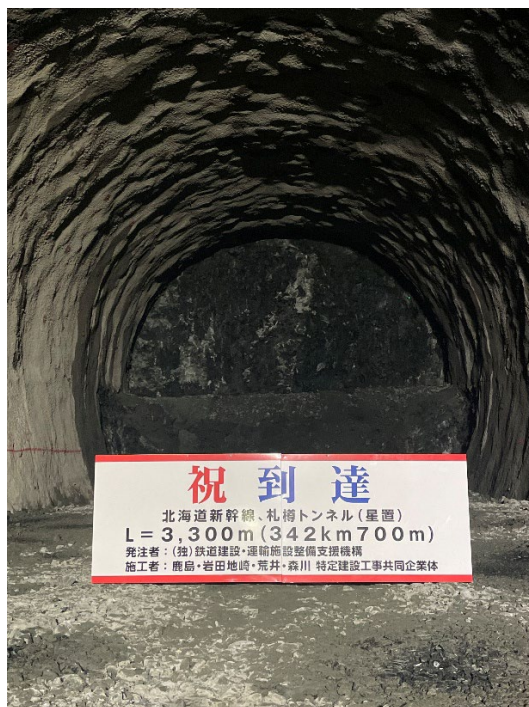
これにより、北海道新幹線のトンネル40工区のうち、本坑掘削完了は29工区となります。

機構は、北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）整備事業の建設主体として、2014（平成26）年より順次トンネル掘削工事に着手し、全17本、40工区のトンネルで工事を進めております。

このたび、小樽市と札幌市に跨る札幌トンネル（延長26,248m）のうち、起点方から3番目に位置する星置工区の掘削が、2026（令和8）年10月22日に完了しましたのでお知らせいたします。

なお、トンネル40工区のうち、本坑掘削が完了した工区は29工区となります。引き続き、安全に工事を進めてまいります。

【写真】到達地点の状況（撮影：令和8年10月22日）



＜本件に関するお問合せ先＞

北海道新幹線建設局 総務部 広報・渉外課
TEL：011-231-3456 Mail：hokkaido-koho@jr-tt.go.jp

●工事概要

工 事 件 名：北海道新幹線、札幌トンネル（星置）工区

トンネル区間：新青森起点 333 km 048m～359 km 285m(延長 26, 248m)の札幌トンネルのうち、札幌トンネル（星置）工区（延長 3, 300m）

設計・施工監理：機構 北海道新幹線建設局

受 注 者：鹿島・岩田地崎・荒井・森川

北海道新幹線、札幌トンネル（星置）特定建設工事共同企業体

工 事 期 間：2018（平成 30）年 7 月 3 日～2028（令和 10）年 12 月 25 日

工事場所：下図参照

